

保護者の皆さまへ

節電にご協力ください

十勝総合振興局からのお願いです。

現在、北海道胆振東部地震による停電は復旧していますが、依然として電力の需給は逼迫した状況にあり、国では20%の節電を要請しています。

電力は、私たちの生活の支えとなっているライフラインの維持や社会経済活動のためにとても大切なものです。特に、病院や介護施設、社会福祉施設など人命に関わる施設の運営に影響が出るようなことは断じて避けなければならないと考えています。

そのため、振興局も業務に支障のない範囲でできる限りの節電に取り組んでいます。皆さまにおかれましても、健康に影響のない範囲でできる限りの節電にご協力をお願いします。

一人ひとりができる節電は小さなことかもしれませんが、皆さまの取組は大きな節電効果を生むことができます。

どうか、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

【具体的な取組例】

- 不要な照明をできるだけ消しましょう。
- テレビは省エネモードに設定し、こまめに消しましょう。
- テレビを消すときは主電源をOFF。
- 便座の保温・温水の設定温度を下げ、使用しない時はふたを閉めましょう。
- ご飯を炊くときは早朝にタイマー機能でまとめて炊いて、冷蔵庫で保存。
- 電気機器を長時間使用しないときはコンセントからプラグを抜きましょう。
- エアコンの設定温度を上げましょう。

北海道十勝総合振興局長 三井 真